

平成20年度事務事業評価表

作成日：平成20年6月11日

評価対象年度：平成 19 年度				管理No.	2-1-8-2
事務事業名 公務災害・労働災害事務事業				部等名	総務部
予算科目	会計	科目コード	予算細目名	人事管理事業	
	一般	01-020101002	細々目名	課等名	総務課
政策体系	基本目標	2	住民と行政の協働による自立したまちづくり		
	施策	1	安定した財政基盤の確立・行政改革の推進・効率的な財政運営		
	基本事業名	8	職員の福利厚生		

事業概要・実施内容	公務災害や労働災害が発生した場合に受けた災害に対する請求事務を行う。				
根拠法令等	地方公務員の災害補償に関する法律 労働者災害補償保険法		事業の種類	<input type="checkbox"/> 維持管理事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他事業	
			評価区分	<input type="checkbox"/> 事前評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事後評価	

重点事業区分	<input type="checkbox"/> 重点事業		事業実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 期間限定( 年度 ~ 年度)		
決算額	1 報酬	円	11 消耗品費	円	15 工事請負費	円
	4 共済費	2,215,934 円	12 役務費	円	18 備品購入費	円
	8 報償費	円	13 委託料	円	19 負担金補助及び交付金	円
	9 旅費	円	14 使用料及び手数料	円	合計	2,215,934 円

1. 事務事業の現状把握 (Do)

(1) 事務事業の目的と手段

対象(誰を、何を)		職員、臨時職員	
手段(事業の具体的な内容、手順等)		活動指標名・式(アウトプット) ※活動の大きさを表す指標 指標(1) 名称 公務災害件数 式 3件 指標(2) 名称 労働災害件数 式 1件	
意図(対象を、どのような状態にしたいのか)		成果指標名・式(アウトカム) ※意図の達成度を表す指標 指標(1) 名称 公務災害に認定された件数/公務災害の件数 式 100% 指標(2) 名称 労働災害に認定された件数/労働災害の件数 式 100%	
事務事業を実施(意図を実現)することで、施策にどのように貢献していますか 公務災害・労働災害事務は、災害後の事務手続きと災害発生後の防止対策になる。			

(2) 指標・総事業費の推移

区分	単位	年度(実績)	年度(実績)	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(見込み)	年度(最終目標)
指標	活動指標(1)	件			3	1	
	活動指標(2)	件			1	1	
	成果指標(1)	%			100	100	
	成果指標(2)	%			100	100	
投入量	事業内訳	国・県支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円				
		一般財源	千円			2,216	1,850
	事業費計(A)	千円			2,216	1,850	
人件費	職員数	人			0.1	0.1	
	人件費平均額(年)	千円			8,373	8,373	
	人件費計(B)	千円			837	837	
総事業費(A+B)	千円			3,053	2,687		

(3) 事務事業の環境変化・市民の意見等

①、事業の開始時期から、または5年前と比べ事業を取り巻く環境(対象者・法令等・社会情勢)はどう変わりましたか?	特になし
②この事業に対して、関係者(市民・議会・事業対象者・利害関係人等)からどんな意見や要望が寄せられていますか?	特になし

2. 事務事業の評価 (Check)

【目的妥当性評価】		
施策体系との整合性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由↓】 <input type="checkbox"/> 無 【理由↓, ⇒改革改善案へ】	市が行なう必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由↓】 <input type="checkbox"/> 無 【理由↓, ⇒改革改善案へ】	対象・意図の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由↓】 <input type="checkbox"/> 無 【理由↓, ⇒改革改善案へ】
公務災害・労働災害補償事務は、災害後の事務手続きと災害発生後の防止対策に結びつく。	地方公務員の災害補償に関する法律、労働者災害補償保険法により市の役割として必要である。	対象は、市職員と臨時職員なので実態に則している。また、災害補償事務は災害後の事務手続きと災害発生後の防止対策なので意図は妥当である。
【有効性評価】		
成果の向上余地 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由↓, ⇒改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由↓】	事業の中止・廃止による影響 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由↓】 <input type="checkbox"/> 無 【理由↓, ⇒改革改善案へ】	類似事業との統廃合の可能性 <input type="checkbox"/> 有 【理由↓, ⇒改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由↓】
災害を未然に防ぐため、職員に災害防止の意識を持たせるような周知等を行えば、成果の向上がみられる。	法により事業の中止・廃止はできない。	公務災害事務は、他にない。
【効率性評価】		【公平性評価】
事業費の削減余地 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由↓, ⇒改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由↓】	人件費の削減余地 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由↓, ⇒改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由↓】	受益者負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由↓, ⇒改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由↓】
災害を未然に防ぐ意識を職員が持てば、災害が減りコスト削減につながる。		対象は、市職員と臨時職員なので偏りは無い。

3. 評価結果の総括と今後の方向性

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括 (振り返り、反省点)																							
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある	⇒ 災害を未然に防げば、事務量、コストも削減できるので、未然防止の啓蒙が必要になる。																							
(3) 今後の事業の方向性	(5) 改革・改善による期待成果																							
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持		○																					
	低下																							
(4) 改革改善案の概要																								
この事業は、公務災害が発生した場合に係る事務量、人件費コストが主なので、未然防止策の検討が必要である。																								
(6) 改革改善を実現する上での解決すべき課題と解決策																								
災害がなくなるよう、未然防止対策に努めていきたい。																								

4. 事務事業の2次評価結果

2次評価対象

2次評価対象外

(1) 2次評価者としての評価結果	(2) 評価結果の根拠と理由																							
①目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある ③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある ④公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある	⇒																							
(3) 今後の事業の方向性 (改革改善案)	(4) 改革・改善による期待成果																							
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(5) その他、2次評価会議で指摘された事項																								